

健康診断検査項目

健診項目		対象者	予定者数※2	
1. 定期健康診断	受付 問診 身長体重 腹囲	胸部 X 線直接撮影 心電図検査 聴力検査 (オーディオトリー)	本年度中に 35 歳、又は 40 歳以上である職員	580 人
2. 定期健康診断	検尿 (蛋白・糖・ウロビリ ノーゲン・潜血) ※1 視力検査	胸部 X 線直接撮影 聴力検査 (会話法)	本年度中に 36 歳～39 歳、又は 34 歳以下である職員	568 人
3. 特定業務従事者の健康診断	血圧測定 診察 血液検査 14 項目 (肝機能検査 (GOT・GPT・r-GTP)、脂質検査 (LDL-cho・中性脂肪・HDL-cho)、血糖検査 (空腹時血糖・HbA1c)、貧血検査 (赤血球数・白血球数・血色素量・ヘマトクリット値)、痛風検査 (尿酸値)、腎機能検査 (クレアチニン))	心電図検査 聴力検査 (オーディオトリー)	本年度中に 35 歳、又は 40 歳以上である職員	372 人
4. 特定業務従事者の健康診断	聴力検査 (会話法)		本年度中に 36 歳～39 歳、又は 34 歳以下である職員	483 人
5. 電離放射線健康診断	白血球数及び白血球数百分率の検査 赤血球数及びの検査及び血色素量またはヘマトクリット値の検査 白内障に関する眼の検査 皮膚の検査		放射線業務に従事する医師、看護職員、技師のうち、電離放射線健康診断が必要と判断された者	30 人
6. 有機溶剤健康診断	尿中のメチル馬尿酸の量の検査		有機溶剤を取り扱う業務に従事する者	8 人
7. 胃がん検診※2	胃部間接撮影		本年度中に 30 歳以上である職員のうち希望者	85 人

※1 検尿は、あらかじめスピッツ等で提出する方法を行うこと。

※2 乙は、一部負担金 (500 円) を受診者から直接徴収すること。

乙が甲に請求する当該検診の金額は当該検診の単価 (消費税を含めた単価) から当該一部負担金 (500 円) を差し引いた単価に受診人数をかけて得た金額とする。

※3 契約は単価契約とし、支払いは実数による。